

## 著者紹介

### 浅野 喜造 Asano Yoshizo

藤田学園保健衛生大学小児科助教授。昭和44年名古屋大学医学部卒業、44年名鉄病院外科、45年トヨタ病院小児科、47年名古屋大学医学部小児科、48年社会保険中京病院小児科、52年大阪大学微生物病研究所研究生、53年同助手、54年藤田学園保健衛生大学小児科講師、55年米国FDAにて研究に従事、60年米国FDA, Center for Drugs and Biologics, Office of Biologic Research and Review, Division of Virologyにて研究に従事、63年現職。専門分野：小児科学。日本小児科学会、日本臨床ウイルス学会、日本ウイルス学会。

### 鳥居 修平 Torii Shuhei

名古屋大学医学部形成外科教授。医学博士。昭和45年名古屋大学医学部卒業、48年東京警察病院形成外科、53年名古屋大学医学部、62年現職。専門分野：マイクロサージャリーによる組織移植、腫瘍切除後再健、下肢の皮弁。日本形成外科学会、国際マイクロサージャリー学会。

### 三田 哲郎 Sanda Tetsuo

名古屋大学医学部皮膚科助手(医局長)。医学博士。昭和59年東海大学医学部卒業、59年名古屋大学医学部皮膚科研修医、60年聖霊病院皮膚科、平成2年愛知県厚生連加茂病院皮膚科医長、3年名古屋大学医学部皮膚科助手、4年同医局長。専門分野：アトピー性皮膚炎の臨床免疫学的研究、漢方処方剤の皮膚科疾患への応用(アトピー性皮膚炎、帯状疱疹後神経痛等)とサーモグラフィーを用いた検討。日本アレルギー学会、日本皮膚科学会、日本東洋医学会。

### 福富 悌 Fukutomi Osamu

岐阜大学医学部小児科助手。昭和59年川崎医科大学卒業、59年同麻酔科入局、61年同麻酔科助手、61年岐阜大学医学部小児科入局、63年岐阜薬科大学薬理学研究生、63年岐阜大学医学部小児科助手。専門分野：小児科、アレルギー。日本小児科学会、日本アレルギー学会、日本小児アレルギー学会。

### 岡田 達郎 Okada Tatsuro

岡田クリニック院長、名古屋大学医学部皮膚科学教室研究生。医学博士。昭和33年岐阜大学医学部卒業、社会保険中京病院にてインターン終了、34年名古屋大学医学部第一外科学教室入局、34年常滑市民病院、40年医学部において腫瘍学の研究を行う。43年静岡県市立磐田病院外科医長、45年岡田病院開設。専門分野：担癌宿主の抵抗性について。日本外科学会、日本皮膚科学会、日本形成外科学会。

### 横山 泰久 Yokoyama Yasuhisa

医療法人横山胃腸科病院院長。医学博士。昭和33年名古屋大学医学部卒業、34年同第二外科学教室、45年横山胃腸科病院、50年現職。専門分野：名大第二外科にて門脈圧亢進症、肝循環(昭34~44)、横山胃腸科病院にて消化器病全般について、特に消化器癌の早期診断・治療について、最近では進行消化器癌の治療に取り組む(昭45以降)。日本外科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会。

### 勝又 義直 Katsumata Yoshinao

名古屋大学医学部法医学教室教授。医学博士。昭和44年名古屋大学医学部卒業、51年同生化学教室助手、53年同法医学教室助手、61年現職。専門分野：法医血清学、法医中毒学。日本法医学会、日本犯罪学会、日本

### 野口 昌良 Noguchi Masayoshi

愛知医科大学産婦人科教授。医学博士。昭和40年名古屋市立大学医学部卒業、45年同大学院研究科修了、45年同助手、48年愛知医科大学産婦人科講師、55年トロント大学留学、60年愛知医科大学産婦人科助教授、平成3年現職。専門分野：卵管性不妊症の手術療法(マイクロサージャリー)、卵管性不妊症の成立に関する実験的研究、STDと卵管性不妊症に関する研究。日本産科婦人科学会、産婦人科マイクロサージャリー学会、日本産学会。